

## 入札告示

札幌市告示第3160号

下記のとおり、一般競争入札を行うので、札幌市契約規則（平成4年規則第9号）第4条の規定に基づいて告示します。

令和8年8月17日

札幌市長 秋元 克広



### 記

#### 1 契約担当部局

〒063-0049 札幌市西区西野290番地10  
札幌市西区土木部維持管理課事務係（電話011-667-3201）  
メールアドレス nishidoboku-keiyaku@city.sapporo.jp

#### 2 入札に付する事項

- (1) 役務の名称 西区冬みち地域連携事業補助業務
- (2) 調達案件の仕様等 入札説明書による。
- (3) 履行期間 契約書に示す着手の日から令和9年2月19日までとする。
- (4) 履行場所 入札説明書による。
- (5) 入札方法 総価で行う。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

#### 3 入札参加資格

- (1) 地方自治法施行令第167条の4の規定する事項に該当しない者であること。
- (2) 令和8年～令和11年度札幌市競争入札参加資格者名簿（物品・役 務）において、業種が大分類「一般サービス業」、中分類「情報サービス、研究・調査企画サービス業」、所在地区分が「市内」に登録されている者であること。
- (3) ワークショップ・住民説明会の①企画、②準備・記録、③会場設置、説明などの補助、④報告書の作成のすべての元請けとしての履行実績（札幌市発注業務のほか、国や他の自治体の発注業務であること。）を有する者であること。
- (4) 事業協同組合等の組合がこの入札に参加する場合は、当該組合等の構成員が、構成員単独での入札参加を希望していないこと。
- (5) 会社更生法による更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法による再生手続開始の申立てがなされている者（手続開始の決定後の者は除く。）等経営状態が著しく不健全な者でないこと。
- (6) 札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を受けている期間中でないこと。

#### 4 入札書の提出場所等

- (1) 契約条項を示す場所、入札説明書を交付する場所及び問い合わせ場所  
上記1に同じ。なお、入札説明書は下記URLのホームページからもダウンロードできる。  
URL: <https://www.city.sapporo.jp/nishi/keiyaku/ippan.html>
- (2) 入札書の提出方法  
入札書は、上記1に掲げる場所に送付又は持参により提出すること。（電送による提出は認めない）
- (3) 入札書の受領期限  
令和8年9月2日（水） 午前9時00分（必着）
- (4) 開札の日時及び場所  
令和8年9月2日（水） 午前10時30分  
札幌市西区土木センター 会議室（札幌市西区西野290番地10）

#### 5 入札手続等

- (1) 入札保証金 免除
- (2) 契約保証金 要

契約を締結しようとする者は、契約金額の100分の10に相当する額以上の契約保証金又はこれに代える担保を、落札決定後、契約保証金の納付に係る通知（納入通知書到達）の日の翌日から起算して5日後（5日後が土曜日、日曜日及び休日の場合は翌開庁日）までに納付しなければならない。なお、指定期日までに納付がなかった場合には、落札決定を取り消すと同時に、札幌市競争入札参加停止等措置要領の規定に基づく参加停止の措置を行う。

ただし、札幌市契約規則第25条各号の一に該当するときは、契約保証金を免除することがある。

### (3) 入札の無効

ア 本告示に示した入札参加資格のない者のした入札、入札に関わる条件に違反した者のした入札その他札幌市契約規則第11条各号及び札幌市競争入札参加者心得（平成15年9月10日管財部長決裁）第8項各号の一に該当する入札は無効とする。

イ 上記4(4)の入札日(送付又は持参による提出の場合は上記4(3)入札書提出期限日)以後、落札者の決定までの間に上記3の入札参加資格を満たさなくなった者がした入札は無効とする。

(4) 契約書作成の要否 要

(5) 最低制限価格の設定 無

(6) 落札者の決定方法

ア 落札者の決定

札幌市契約規則第7条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を落札候補者として、落札を保留のうえ下記イの審査を行い、その結果、入札参加資格を有する者と確認できた場合に、落札候補者を落札者とする。

イ 入札参加資格の審査

落札の決定を保留した後、落札候補者が、入札参加資格を有する者であることを審査(事後審査方式)する。

落札候補者は、入札執行者の指示があった日（原則として開札日）の翌日から起算して3日以内（土曜日、日曜日及び休日を除く。）に、入札説明書に示す書類（上記3に掲げる入札参加資格を有することを証する書類）を提出しなければならない。電子メールにより提出する場合は、事前に契約担当部局に電子メールにて提出することを申し出たうえで、差出人アドレスは札幌市競争入札参加資格（物品・役務）に登録されている見積依頼用メールアドレスとすること。なお、指定期限までに提出がない場合は、当該落札候補者を、入札参加資格のない者のした入札とみなし無効とする。

ウ 入札参加資格を有しなかった者の取扱い

上記イの審査の結果、落札候補者が、入札参加資格を有しない者であることを確認した場合は、その者の入札を無効とする。この場合には、予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札（有効な入札に限る。）した者を、新たな落札候補者として、上記イの審査を行う。以後、落札者が決定するまで同様の手続を繰り返す。

(7) 詳細は、入札説明書による。